

2024年度

**児童・少年の健全育成助成 生き生きシニア活動顕彰
助成・顕彰団体決定**

今年度は全国で258団体・1億2,781万円の児童・少年の健全育成助成と
216団体・1,080万円の生き生きシニア活動顕彰を実施します。
財団設立からの累計(1979年~2024年)は、18,148団体・92億円になります。

奈良県では、児童・少年の健全育成助成

日本ボーイスカウト奈良県連盟 北葛城第1団 はじめ 7 団体が
決定いたしました。

生き生きシニア活動顕彰 6団体 が決定いたしました。

1979年の助成開始から46年の累計は

奈良県内 377団体 1億5,484万円 となりました。

2024年5月

公益財団法人 日本生命財団

この件に関するお問い合わせ先

〒541-0042 大阪府中央区今橋3-1-7

日本生命財団 助成事業部

TEL : 06 (6204) 4014

FAX : 06 (6204) 0120

日本生命財団は、日本生命保険相互会社が創業90周年を迎えるに当たり、より継続的かつ普遍的な社会貢献を行うため1979年に設立された助成型財団です。

以来「人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設に資すること」を目的として、児童・少年の健全な育成、高齢社会福祉、環境問題などの分野を中心に助成活動を行っております。

ホームページ <https://nihonseimei-zaidan.or.jp>

奈良県への助成累計は377団体——1億 5,484万円になりました

日本生命財団は、1979年の設立以来、児童・少年の健全育成に取り組んでいる団体に対して、活動に必要な物品を助成してまいりました。

児童・少年の健全育成助成
今年度は7団体に220万円を助成

また、元気で活力に満ちた高齢者が主体となって地域貢献活動を行う団体を顕彰しております。

生き生きシニア活動顕彰
今年度は6団体を顕彰

～助成・顕彰団体への目録贈呈式を全国の都道府県で開催～

目録贈呈式を次のとおり開催いたします。

日 時	5月28日（火） 午前11時～
場 所	奈良県庁 5階 第1会議室
出席者	受 贈 者：13団体 奈 良 県：地域創造部長代理 次長 栗田 晃治 様 こども・女性局長 中野 泰寿 様 医療・介護保険局長 森川 東 様 こども・女性局次長 吉岡 佐枝子 様 日本生命：奈良支社長 伊藤 靖浩 ニッセイ財団：理事待遇助成事業部長 北村 俊幸

2024年度
ニッセイ財団
児童・少年の健全育成助成(物品助成)の概要

未来をになう子どもたちが、心ゆたかに成長することをめざして

日本生命財団は、1979年7月の設立以来、人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設に資することを目的として活動しております。
児童・少年の健全育成には、地域社会を構成する住民や諸組織が手を携え、地域活動の一環として、子どもたちの生きる力を育てていくことが必要です。
このような活動に定期的かつ日常的に継続して取り組んでいる民間の団体・グループに対して、その活動に常時・直接必要な物品を助成しております。

おかげさまで財団設立以来46年継続して、全国1万4千を超える団体に助成

児童・少年の健全育成助成(物品助成)は、全国都道府県知事から推薦いただいた団体について、当財団の選考委員会・理事会にて決定いたします。
助成金額は、1団体30万円～60万円です。
助成物品は、助成対象活動を継続的に展開するためにはなくてはならない直接活用物品で、子どもたちが待ち望み、子どもたち自らが主体的・継続的に共有して活用する物品としております。

- ◆2024年度は、全国各地の258団体に総額1億2,781万円の助成を行います。
- ◆財団設立から46年の累計実績は、1万4千団体・91億円を超えております。

子どもたちの生きる力を育むさまざまな活動を応援

次のような活動を行っている団体に助成いたします。

<2024年度助成258団体の内訳>

「異年齢・異世代交流活動」	138団体
「自然と親しむ活動」	47団体
「子育て支援活動」	43団体
「フリースクール活動」	17団体
「療育支援活動」	13団体

情報誌「F u - m i」の発行

当助成が多くの方々のお役に立つことを願い、助成制度の概要とあわせ、対象団体の活動内容および助成物品の活用事例などをご紹介する情報誌「F u - m i」を発行しています。

*当財団のホームページでPDF版をご覧ください。

以上

2024年度 ニッセイ財団 生き生きシニア活動顕彰の概要

元気で活力に満ちた高齢者の地域貢献活動に対して

わが国は少子高齢社会を迎えており、元気で活力に満ちた高齢者の地域貢献活動が注目されております。

日本生命財団では、高齢者が主体となって行う地域貢献活動を顕彰し、地域活動の輪を広げてまいります。

2007年の制度発足からこれまでに3,460団体を顕彰

生き生きシニア活動顕彰は、全国都道府県知事から推薦いただいた団体について、当財団の選考委員会・理事会にて決定いたします。

児童・少年の健全育成活動、地域づくり活動、高齢者支援活動、障がい者支援活動などの高齢者による“生き生きシニア活動”に取り組む民間の団体・グループに対して、1団体5万円の顕彰を行います。

- ◆2024年度は、全国各地の216団体に1,080万円の顕彰を行います。
- ◆2007年の制度発足からの累計実績は、3,460団体・17,300万円となっております。

さまざまな“生き生きシニア活動”を応援

次のような活動を行っている団体を顕彰いたします。

<2024年度顕彰216団体の内訳>

「高齢者支援活動」	123団体（高齢者向けサロン、訪問ボランティア等）
「地域づくり活動」	48団体（環境美化・環境保護活動、ボランティアガイド活動等）
「児童・少年の健全育成活動」	35団体（登下校時見守り活動、伝承芸能の継承等）
「障がい者支援活動」	10団体（手話・点訳・朗読ボランティア活動等）

情報誌「F u - m i」の発行

当顕彰が多くの方々のお役に立つことを願い、顕彰制度の概要とあわせ、対象団体の活動内容などをご紹介する情報誌「F u - m i」を発行しています。

*当財団のホームページでPDF版をご覧ください。

以 上

2024年度ニッセイ財団 児童・少年の健全育成助成 決定団体一覧

29

奈良県

コード	団体名 活動の内容	助成内容	助成額 (千円)
2901	日本ボーイスカウト奈良県連盟 北葛城第1団	キャンプ用テント一式	310
I-1	野外活動・自然体験活動等を通しての児童の健全育成		
2902	前栽アスレチックス	ピッチングマシン	310
II-2	地域に根ざしたスポーツ活動(武道を除く)を通しての児童の健全育成		
2903	王寺コンドル	ピッチングマシン	310
II-2	地域に根ざしたスポーツ活動(武道を除く)を通しての児童の健全育成		
2904	日本拳法濫觴会	日本拳法防具一式	320
II-3	武道(剣道・柔道等)を通しての児童の健全育成		
2905	特定非営利活動法人Genki Future Dreams 47	冷蔵庫・調理器具・タブレット一式	320
III-3	児童・少年の居場所づくり支援、子ども食堂、学習支援(フリースクールを除く)		
2906	よしのっ子食堂	冷蔵庫・調理器具一式	310
III-3	児童・少年の居場所づくり支援、子ども食堂、学習支援(フリースクールを除く)		
2907	特定非営利活動法人市民ひろばなら小・草	パソコン・タブレット一式	320
V-1	フリースクールの運営(不登校の小中学生・高校生を対象とした活動)		

合計 助成件数 7 件 助成決定額合計 2200 千円

2024年度 ニッセイ財団 生き生きシニア活動顕彰 決定団体一覧

29

奈良県

コード	団体名	顕彰内容	顕彰額 (千円)
2951	河合町 泉台老人会	活動顕彰	50
IV-3	その他地域づくり活動		
2952	川西町老人クラブ連合会結崎団地支部喜楽会	活動顕彰	50
III-4	その他高齢者支援活動		
2953	敷島町万年青年クラブ	活動顕彰	50
III-1	高齢者の居場所(サロン)づくり		
2954	奈良市帝塚山南万年青年クラブ五十鈴会	活動顕彰	50
III-3	健康増進活動		
2955	傾聴ボランティアほほえみがえし「生駒」	活動顕彰	50
III-2	訪問ボランティア		
2956	野の花おはなし会	活動顕彰	50
I-4	その他児童・少年の健全育成活動		

合計 助成件数 6 件 助成決定額合計 300 千円